



●身近な話題をお知らせください！ 市民協働課 ☎ 53・1111 内線 373



3/29 義援金の報告

小浜市赤十字奉仕団は、東日本大震災の被災地の義援金 9,834,155 円が集まったことを小浜市地区長の松崎市長に報告しました。団員らは3月16日から23日に市内の家庭に呼び掛け、支援を募りました。義援金は日本赤十字福井県支部に送金して、復興支援に充てられます。



4/7 足湯開き

食文化館1階のマリンデッキで足湯開きが行われました。テープカットの後、小浜第一保育園の園児21名が足を浸し、「あったかくて、気持ちいい〜」などと歓声を上げて楽しんでいました。利用時間は第3水曜日を除き、毎日9時から18時までで、利用料は無料。



4/9 アマモキット定植

海をきれいにする海草「アマモ」の定植が甲ケ崎の海岸で行われました。これは、小浜水産高校が進める「アマモマーメイドプロジェクト」の一環で、小浜湾にアマモ場を増やすことが目的です。この日は小浜水産高ダイビングクラブの部員や教諭、地元の漁業関係者、県外の高校生など約50人が参加しました。



4/17 若狭マラソン大会

第31回若狭マラソン大会が、快晴の下、開催されました。今年は、県内外から3,121人のランナーが参加し、3キロ、5キロ、10キロ、ハーフの4種目、19部門に分かれて菜の花が咲き乱れる春の若狭路を駆け抜けました。ランナーたちは、沿道からの声援を受けながら思い思いのペースで走り、ゴール目指してさわやかな汗を流しました。



3/21 おばま落語まつり

小浜に落語を根付かせようと活動する「ちりとて落語の会」の寄席100回を記念して、3月18日からはまかぜプラザで始まったおばま落語まつり。最終日には働く婦人の家に会場を移し、林家染二さんら上方落語家6人が出演しました。古典落語や新作落語に会場に集まった観客は笑いの連続。落語が終わると大きな拍手が送られました。



小浜のPR頑張ります!!
若狭おばまキララメイツ

平成二十三年度「若狭おばまキララメイツ」の委嘱式が四月五日、和久里の「わかさ国府の郷 四季菜館」で行われました。本年度キララメイツに任命されたのは、宇田朱里さん（右）と石橋史衣さん。前任者からタスキを手渡された二人は、「一人でも多くの人に小浜市のことを知ってもらえるよう頑張りたい」と抱負を語りました。

来年三月まで、市内外のイベントなどで小浜の魅力をPRしていただきます。

■問い合わせ
観光交流課 ☎内線 265